



議会だより

令和5年11月1日



元気いっぱい、がんばるぞ!(祖母井保育園)

主な内容

第5回芳賀町議会定例会

気になる議案ピックアップ	2~3
9月定例会の概要・議案一覧	4~9
一般質問	10~13
ちょこっとまめ知識	14
私のいいたいこと	15
議会クイズ・編集室	16

議会ホームページは
こちらから



芳賀町議会

検索

令和5年第5回芳賀町議会定例会

9月4日から14日までの11日間の会期で開かれました。初日の9月4日は、全議案を上程し、承認案件の採決を行い、町長から提出された議案の提案理由の説明、監査委員から決算審査の報告を受け、同意案を可決しました。

3日目の9月6日は一般質問を行い、9月7日は令和4年度決算を除く議案の質疑・討論・採決を行い、9月8日は令和4年度の決算についての質疑を行った後、決算審査を常任委員会に付託し、9月12日まで各常任委員会で書類審査、現地調査を行いました。最終日の9月14日には、一般会計および特別会計の令和4年度決算を原案どおり認定し、発議案を可決し閉会しました。

芳賀町固定資産評価審査委員会委員を選任



令和5年10月31日をもって任期満了となる関本一雄氏(上延生)を引き続き最適任者として選任することを議員全員が同意しました。

関本 一雄氏

芳賀町教育委員会委員を任命



令和5年9月30日をもって任期満了となる塩野由子氏(与能)を引き続き最適任者として任命することを議員全員が同意しました。

塩野 由子氏



ちょこっとQ&A

固定資産評価審査委員会とは？

固定資産評価審査会とは、土地や建物の登録された価格(評価額)について納税者からの不服を審査し、決定するために設置された独立の第三者機関です。芳賀町の委員定数は3人で任期は3年です。(芳賀町固定資産評価審査委員会条例・地方税法)

教育委員会とは？

教育委員会は教育長および教育委員で組織され、合議制により教育行政における重要事項や基本方針を決定しています。委員の人数は4人で任期は4年です。(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)

一般会計補正予算(主なもの)

送迎用園バスの安全装置の設置に係る費用として35万円

送迎用園バス車内の置き去り事故を防ぐため、令和5年4月から、車内における点呼などによる園児の所在確認や、送迎用園バスへの安全装置の装備が義務化されました。園に対し、安全装置の装備に必要な経費(175,000円/台)を補助し、保護者・お子さんが安心して送迎用園バスを利用できるよう環境整備を図ります。

安全装置の内容

【降車時確認式】

- エンジン停止後、運転者などに車内の確認を促す車内向けの音声アナウンスを流します。
- 運転者等が、車内を確認しながら移動し、車両後部の装置を操作することで、音声アナウンスの解除が可能となります。



▲点検ボタン



▲点検案内アナウンス

物価高騰に係る支援として4,632万円

物価高騰対策支援金

物価高騰の影響を受けている事業者および農業者へ、経営や営農継続のための支援金を給付します。



支援金額／

売上高(農業収入金額)	支援金額
1,000万円以上	5万円
600万円以上1,000万円未満	4万円
200万円以上600万円未満	3万円
100万円以上200万円未満	2万円
100万円未満	1万円
開業から決算期を迎えていない法人 令和5年1月以降に開業(就農)した個人	1万円

申請期限／12月28日(木)

対象等／

中小企業等

中小企業信用保険法第2条に規定する中小企業者または小規模企業者で町内に主たる事業所を有し、令和5年9月8日時点で事業を継続している法人または個人

詳細はこちら
(町ホームページ)▶



書類作成のお手伝いを芳賀町商工会で行っています。書類作成に不安がある場合は、芳賀町商工会(☎028(677)0144)にご連絡ください。

☎商工観光課商工係

☎028(677)6018

農業者

町内に住所を有し、令和5年9月8日時点で営農する法人または個人

詳細はこちら
(町ホームページ)▶



☎農政課農業振興係

☎028(677)1110

※申請書類等は、町ホームページでダウンロードできます。

プレミアム商品券発行事業補助金として710万円

全国的な物価高騰や実質賃金の減少によって、生活への負担が増えています。

その対策として実施している、30パーセントの割増分が付いたプレミアム商品券の発行事業について、申し込み受付を行った結果、購入希望枚数が当初見込みを上回ったことから、希望者が全員購入できるように増額をするものです。

当初は5,000セット販売の予定でしたが、6,858セット販売することとしました。



決算審査 監査委員意見



▲樋田貞夫代表監査委員



▲岡田年弘監査委員

令和4年度の本町の一般会計及び、7つの特別会計を合わせた決算額は、歳入が199億2,565万8,000円、歳出が189億5,447万4,000円です。前年度と比較しますと、歳入額が38億1,892万6,000円増額、前年度との増減比は23.7%増。歳出額は40億3,548万6,000円増、増減比は27.0%増となりました。増額の主な要因はLRT事業が、最終段階に入った事と、道の駅と生涯学習センター水橋分館で地域レジリエンス事業が推進されたためです。

歳入額、歳出額共に過去最高額となりましたが、町財政は令和4年度も健全に運営されており、各種事業等の歳出についても計数的な過誤はなく、適切で効果的な執行が行われていると認識いたしました。そのような中で、財政状況を明らかにするため財政指標について検証しますと、単年度の財政力指数については、財源に余裕があるとされている1.0に対し0.991であり、前年度と比較すると、0.01ポイント増加しましたが、2年連続で交付団体となりました。

次に、財政の弾力性を示す経常収支比率は、81.6%であり、前年度と比較すると2.5ポイント悪化しています。主要因としては、歳出においてエネルギー価格・物価高騰などの影響による、光熱水費や委託料など物件費の上昇が原因と思われます。健全化判断比率については、将来負担比率が、昨年度の74.6%から38.9%と大幅に改善しました。これは、LRT整備費に関する債務負担行為に基づく支出予定額が、LRT整備工事の完了などに伴い、国・県からの補助金収入によって49億4,000万円ほど、減少したことによるものです。実質公債費率は、前年度とほぼ同じ1.7%でした。要因としては、一般会計の公債費が前年度に比べて4,180万円ほど減少したことや、LRT整備事業で発行した町債について、償還開始まで3年間の猶予があることなどが、主な要因です。その他、一般会計及び特別会計、一部事務組合の費用等を含めた、実質赤字比率や連結実質赤字比率は、いずれも『該当なし』でした。また、資金不足比率についても全会計において『該当なし』でした。

一方で、一般会計における町債残高は、これまで、平成17(2005)年度の約52億円が最高額でしたが、LRT事業の財源として、町債を発行したため、令和2年度から上昇し、令和4年度末の町債残高は、過去最高の66億5,000万円となり、前年度と比べて、30億2千万円の大幅な増加となってしまいました。今後は、町債残高の金額に応じて、毎年の公債費であります借り入れ償還額の増加が見込まれることから、町債償還計画の着実な遂行と、減債基金の活用による毎年の公債費負担額の平準化などを図り、長期的に安定した財政運営に、努めていただきたいと思います。

最新の話題としては、8月26日にLRTが開業しました。LRTの構想は、平成5年(1993年)頃から始まったと伺いました。30年の月日を経た構想が、ついに脚光を浴びることになりました。かつて路面電車は日本の各地で走っていましたが、今から60年以上前の昭和30年代の高度経済成長期にモータリゼーションの波により路面電車が車に切り替わっていきました。そのような時代の経過はあったものの、県央地区の活性化と渋滞解消と便利で環境負荷の小さいLRTが新しい都市交通として全線新設されました。LRT開業により、住民の外出機会と来町者の交流人口が増えると予想しています。町民の外出機会が増えれば健康増進に期待が持て、交流人口が増えれば地域経済が活性化して行くと思っております。

さらには、今年度末に当町では、町制施行70周年を迎えます。記念となる年に、今まで鉄道が無かった町に、鉄道が走るという喜びと達成感を町民全体で享受できるものと、信じております。

LRT車輛の愛称であるライトラインの黄色のカラーからは『町の魅力向上と輝く町民』を、町内を、疾走するスピードからは『町勢活力の将来性と躍進』を、そして何より『調和と喜び』が込められていると思っております。晴れ晴れしく快走するLRTには、町制施行70周年の冠を掲げまして、芳賀町の認知度を高めて活力あふれる「芳賀のまち」を走って行ってくれることを願っています。

令和4年度末の町債(借入金)と基金(貯金)の状況(一般会計分)

※令和5年度4月1日の人口15,539人で算出。
千円未満は四捨五入。

町債残高
66億5,039万6千円
町民一人あたり
約42万8千円



基金残高
23億9,816万9千円
町民一人あたり
約15万4千円



わかりやすく！ 芳賀町のお金

令和4年度 一般会計決算

入ってきたお金

155億6,930万2千円

使ったお金

148億501万4千円

一般会計とは・・・町の運営をする基本のお金



令和4年度 特別会計決算

芳賀町は7つの
事業で分かれています。



特別会計とは・・・特定の事業を個別で行うために会計が別々になっているお金

国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険 (保険事業勘定)	介護保険 (介護サービス事業勘定)
歳入：19億6,289万6千円 歳出：18億7,414万7千円	歳入：1億8,672万1千円 歳出：1億8,059万8千円	歳入：16億2,360万1千円 歳出：15億5,197万4千円	歳入：981万7千円 歳出：437万2千円
芳賀工業団地 排水処理センター	公共下水道事業	農業集落排水事業	宅地造成事業
歳入：8,266万2千円 歳出：6,401万3千円	歳入：3億107万1千円 歳出：2億9,189万8千円	歳入：1億8,776万8千円 歳出：1億8,148万5千円	歳入：182万円 歳出：97万3千円

※一般会計と特別会計の使わなかったお金9億7,118万4千円は翌年度に繰越します。

常任委員会決算審査

総務・教育民生・産業建設常任委員会は9月8日から9月12日まで、令和4年度一般会計および特別会計決算の書類審査と現地調査を行いました。
各委員会は、9月14日の本会議において意見を付して決算を認定しました。



総務 常任委員会

委員長	岡田 年弘
副委員長	有坂 隆志
委員	山口 菊一郎
委員	小林 信二



▲書類審査(税務課)

付託内容	一般会計中、他の常任委員会の所属に属さないすべての歳入歳出
書類審査(9月11日)	総務課、企画課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員事務局
現地調査(9月12日)	

審査の意見又は特に留意すべき事項

令和5年度はLRT整備や芳賀第2工業団地の造成など大規模な事業が完了することで投資的経費が大幅に減額となった。

一般会計は前年当初予算に対して18.8%減となる86億円としているが、物価上昇等による経常経費の増加が懸念される。また、令和7年頃に町債償還のピークを迎えることも考慮し、長期的な財政計画に基づき町政にあたられたい。

主な現地調査の内容

防犯カメラ設置工事 421万円

犯罪などの予防・抑止を主な目的として、主要国県道の交差点や住宅街周辺10カ所に防犯カメラと「防犯カメラ作動中」の看板を設置しました。



▲設置された防犯カメラ

防火水槽設置工事 1,051万円

火災時の水利を確保し、迅速かつ確実な消火活動につなげるため、西水沼地内に防火水槽を設置しました。



▲防火水槽設置工事

教育民生 常任委員会

委員長 杉田 貞一郎
副委員長 古谷 康典
委員 小林 一男
委員 黒崎 浩一



▲書類審査(環境対策課)

付託内容 一般会計中、教育民生常任委員会の所管に属する歳入歳出

- ・国民健康保険特別会計歳入歳出
- ・後期高齢者医療特別会計歳入歳出
- ・介護保険特別会計歳入歳出

書類審査(9月8日、11日) 住民課、環境対策課、健康福祉課、子育て支援課、学校教育課、生涯学習課
現地調査(9月12日)

審査の意見又は特に留意すべき事項

- 1 備品の購入については、使用目的をしっかりと確認すると共に、リースと比較検討をし、効率的な予算執行に努められたい。
- 2 小児の予防接種は、BCG始め約10種が接種されており、ほとんどが95%前後の接種となっている中、HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンだけが約2%となっている。子宮頸ガンを予防できるHPVワクチンは、世界中で接種が進んでいるので、積極的に啓蒙し接種率向上に努められたい。

主な現地調査の内容

水橋分館

環境省の補助事業である「地域レジリエンス自立・分散型エネルギー設備導入事業」を活用した太陽光発電設備や館内LED化など、環境に配慮した省エネルギー施設への改修と、避難所としての機能強化、耐震補強工事などを実施しました。



▲水橋分館

B&G海洋センター天井改修工事

調査により落下の危険性が発見された天井の改修工事で、令和3年度から令和4年度の2カ年にわたり実施されたものです。

軽量で耐水性に優れた材料が使用され、吸音性も高く、室内の静音性も保たれることから、より安全で快適な利用ができるようになりました。



▲B&G海洋センター

子ども第三の居場所

第三の居場所とは、B&G財団が全国展開している家や学校以外の場所のことで、自己肯定感や生活習慣などの獲得を目的としています。町は、B&G財団から助成金を受け、実施主体であるNPO法人に新施設建設及び運営費について補助金を交付しました。

町では、今後も子育てしやすい地域社会づくりのために支援を強化していきます。



▲子ども第三の居場所

産業建設 常任委員会

委員長 中村 由美子
副委員長 市川 司
委員 石川 保
委員 藤沼 英之



▲書類審査(農政課)

付託内容

一般会計中、産業建設常任委員会の所管に属する歳入歳出

- ・芳賀工業団地排水処理センター特別会計歳入歳出
- ・公共下水道事業特別会計歳入歳出
- ・農業集落排水事業特別会計歳入歳出
- ・宅地造成事業特別会計歳入歳出

書類審査(9月11日)

農政課、商工観光課、建設課、都市計画課

現地調査(9月12日)

審査の意見又は特に留意すべき事項

- 1 LRTに関わる工事等が完了し開業を迎えたが、関連するトランジットセンターや町内の公共交通の充実、更にトトラなど交通系ICカードや定期券など購入の利便性向上は必須である。利用者の要望やニーズを鑑み、早急な課題解決に努められたい。
- 2 桜堤や遊水地多目的広場整備等、維持管理費が膨大になると推察される。維持管理費の節減に努めるとともに利用者の安全を考慮した整備計画を進められたい。

主な現地調査の内容

遊水地多目的広場

道の駅はがと芳賀遊水地をつなぐ桜堤遊歩道の整備を進め、憩いの場と新たな桜の名所の創出を図っていきます。

その整備の一環として、遊水地では、多目的広場として、あずまや、トイレ、せせらぎ水路、水飲み場などの整備を行いました。



▲遊水地

トランジットセンター整備

芳賀工業団地管理センター北側に、LRTのトランジットセンター(公共交通乗り継ぎ拠点)として、バス乗降所および待機所、タクシー・デマンド交通・一般車両乗降所、待合室、トイレなどの整備を行いました。



▲トランジットセンター

水処理センター増設工事

上延生地内にある水処理センター(公共下水道汚水処理場)は、受益者が順調に増加しており、現在の処理能力では足りなくなるため、将来的な増加分を見据えて、増設工事を行っています。



▲水処理センター

令和5年第5回定例会議案一覧

上程された議案・概要 賛成：○ 反対：× 欠：欠席 ※小林信二議員は議長のため採決には加わりません。		藤沼	市川	古谷	黒崎	中村	有坂	山口	岡田	杉田	小林	石川	小林	議決結果
		英之	司	康典	浩一	由美子	隆志	菊一郎	年弘	貞一郎	一男	保	信二	
		採決結果												
承認														
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度芳賀町一般会計補正予算(第3号))	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認
報告														
報告第15号	公益財団法人芳賀町農業公社の経営状況説明書の提出について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第16号	芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第17号	令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
認定														
認定第1号	令和4年度芳賀町一般会計、芳賀町国民健康保険特別会計、芳賀町後期高齢者医療特別会計、芳賀町介護保険特別会計、芳賀工業団地排水処理センター特別会計、芳賀町公共下水道事業特別会計、芳賀町農業集落排水事業特別会計及び芳賀町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
条例の一部改正														
議案第46号	芳賀町印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第47号	芳賀町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第48号	芳賀町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第49号	芳賀町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第50号	芳賀町工業団地管理センター設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第51号	芳賀町工業団地体育館設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
補正予算														
議案第52号	令和5年度芳賀町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第53号	令和5年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
同意														
同意案第17号	芳賀町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
同意案第18号	芳賀町教育委員会委員の任命について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意

町政を問う!

第3日目に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問しました。



藤沼 英之議員 (11ページ)

- ① 芳賀町小中学校の学校給食費について
- ② 子育て支援の状況について



杉田 貞一郎議員 (12ページ)

- ① 地域の安心安全について
- ② 姉妹都市構想について



古谷 康典議員 (13ページ)

- ① 芳賀中学校の雨天時の自転車置き場、送迎待機場所の確保について
- ② 芳賀町特産品について
- ③ LRT開業について

次回の定例会は 11月30日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴受け入れは自粛
させていただいております。
議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日 午後8時から
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の
行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、
所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受
ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、
通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以
内とされています。

藤沼英之が問う

町小中学校の給食費について伺う



問 物価高が長引く中、今年度町の学校給食費は据え置きとなっています。減額・増額している自治体もあるが、今後も含めどのように考えるのか。

答 **教育長** 芳賀町の給食費の現状は、保護者の負担軽減のため第1子は1,000円、第2子は半額、第3子以降は全額補助しており、県内でも手厚い制度となっています。

また今年度は400円値上げすべきところを補助し、据え置きとしており今後もできるだけ負担額を据え置き、保護者負担の軽減を検討していきたいと考えております。

問 現在の給食費制度についての内容を伺う。

答 **学校教育課長** 現在第1子の負担額は小学生は年40,700円、中学生は年51,700円となっており、給食のない月を除いた11カ月分の年に11,000円の補助となっており、お子さんが多い世帯ほど負担が軽くなる制度となっています。第1子、第2子の考え方も同一世帯に属する最年長から数えるので、例えば大学生、高校生さらに中学生がいる世帯では中学生は第3子となり全額補助となります。

問 様々な環境を整えば完全無償化も含め現在の制度の改正はあるのか。

答 **学校教育課長** 無償化については恒久的な財源の確保が課題となり、国でも無償化についての調査を始めたとの情報もありますので新たな給食費の補助や支援制度についても国や県の動向を注視し、迅速な対応ができるよう情報収集に努めたいと思います。

町の子育て支援について伺う

問 町では現在どのような子育て支援をしているのか。今後新たな考えはあるのか。

答 **町長** 町では子育てにおける様々な手続きや相談をワンストップ窓口として、子育て支援課で受け付け、子どもや母親への健康支援、援助を必要としている家庭への支援、多様な保育サービスの提供などもおこなっています。また、一人10万円の出産祝い金の支給や町内保育園に助成なども実施しております。

さらに今後町では子育てに関する計画の見直しを予定しています。

問 特に力を入れている支援や取り組み、また成果があがっているものはあるのか。

答 **子育て支援課長** 特に不安が強い産後間もない時期の支援に力を入れています。また、経済的負担の軽減にも力を入れています。地域に子どもの居場所を作る事業や多様な保育サービスとしてのショートステイ事業においては、新規事業者がサービスも増加しました。

成果としては、アンケート結果から「この地域で子育てしていきたい」と思う親の割合が少しずつ伸びています。また、合計特殊出生率が令和3年は県内で最も高い数値となりました。



▲給食の様子(芳賀中学校)



杉田貞一郎が問う 地域の安心安全について

問 町民の安心安全は、行政において重要な課題であると思う。町長は、議会で防犯カメラの導入について言及した。防犯カメラの整備について、自治会や町商工会等の各種団体や企業の協力を受けて設置する方法もあると思うが、どのように進めるのか。

答 町長 防犯カメラの設置と有効活用について本年6月議会で述べました。防犯カメラを今後も継続的に設置し安心安全なまちづくりの推進に取り組みます。自治会や商工会などの皆様に設置等いただける防犯カメラは、町の防犯力向上に結び付くと考え、他自治体の例を参考にしながら、県のガイドラインに沿った補助事業を前向きに検討します。

問 防犯カメラを設置してあること自体で、防犯力の効果が高いと思いますので、関係団体などと速やかに協議していただきたいと思いますが、協議の進め方は。

答 総務部長 商工会におきましては、会員へ防犯カメラ設置補助の検討を既に始めていると聞きますので、商工会と調整を行い事業実施の協議を進めます。自治会連合会にも情報提供をしながら、補助事業として早期に取り組みます。

問 地域の安心安全のためには、各地域でのイベント等で、皆さんがふれ合い、顔が分かることが重要かと思うが、町としてイベントなどにどのように関わっていくのか。

答 町長 わがまちつながり構築事業補助金で地域活動に対し補助しております。そのようなものを活用いただき今まで以上に地域のつながりをつくり、コミュニティ・安心安全につながると思うので、積極的に取り組んでいきます。

姉妹都市構想について

問 町の知名度アップ、子ども達の国際化や友好親善などの一助になると思われる国内外の都市との姉妹都市、あるいは友好都市などを締結し、都市間交流などを構想する考えは。

答 町長 姉妹都市の提携につきましては、共通の目的や文化、産業などが存在することやお互いの締結に向けた醸成が必要と考えます。他自治体の提携に至った経緯、効果等調査研究し、可能性を検討します。

問 国内外を問わず、姉妹都市を結ぶことによって、町の知名度アップやPRにもなると思うが、どのように考え取り組んでいきたいか。

答 町長 町のPRに関しては、LRT開通の機に、魅力をどんどん発信していく必要が十分あると感じています。一つの手段として姉妹都市とかの発想があると感じています。



▲登校の様子



古谷康典が問う

芳賀中学校の雨天時の自転車置き場、送迎待機場所の確保について



問 雨が降ると自転車置き場の床が水浸しになり、自転車置き場がさらに狭くなるため合羽を着る場所の確保が難しい。また、雨の日に保護者による送迎を待つ場所も十分ではない。自転車置き場、送迎待機場所の早急な改善を。

答 教育長 今後の対応として、集水ますに効率的に排水ができるように改善を図ると共に、最終的には根本的な改善が必要と思われるので、自転車置き場全体の改修も視野に入れ、学校と改善策を協議しながら対応を検討していきたいと考えております。

待機場所の設置に関しては、第2体育館北側の駐車場に付帯することが合理的だと思われませんが、本来の体育施設の機能や利用者の利便性を妨げないよう留意する必要があると思われます。現状として雨天時は体育館の軒下などを活用して対応ができているとのことですので、学校と十分協議して検討していきたいと思ひます。

町の特産品について

問 イチゴと梨の時期を過ぎて道の駅はが物産館に行くと芳賀町特産のお土産がない。物産館に一年中置くことが可能な芳賀町の特産品を何か企画・販売する訳にはいかないか。種類を増やし単品のみならず贈答やまとめ買いを見据えた箱入りの複数個セットなどを販売する予定はあるか。

梨カレーについては町の玉葱部会の皆さんからも、「是非芳賀町産玉ねぎを使ってほしい！」との要望を受けている。玉ねぎのみならず、ジャガイモなども芳賀町産を使うべきと思うが、なぜ芳賀町産を使わなかったのか。芳賀町産であれば材料費も下がり販売価格も下がって、特産品としてのイメージも上がるのではないか。

答 町長 ロマン開発株式会社が商品開発を積極的に開始している道の駅はが物産館で通年購入

が可能な商品は、梨カレー・梨ゼリー・梨ドレッシング・梨ジャムや冷凍のチーズケーキがあります。

梨の商品を充実させている中で、「にっこり梨カレー」は特に好評を得ています。お土産品としてのまとめ買いが想定されますので、贈答品の箱入りや他の梨商品とのセット販売も行っています。梨カレーにつきましては、梨を使った商品を完成させることが目的でしたので、産地指定にまでは至りませんでした。今後、芳賀町産の農産物を積極的に活用できるよう進めていきます。

町では生産者の皆さまや生産部会の皆さまが独自に商品を開発される場合に利用できる「町農産物ブランド化支援事業補助金制度」を用意しています。芳賀町のイメージアップにつながるような特産品を生み出していただきたいと考えています。このような取り組みに、町としても積極的に支援したいと考えております。

LRT開業について

問 8月26日にLRTが開業しましたが、今後の町の発展のためにどのように活かしていく予定でしょうか。

答 町長 LRTの開業が町の良さを町内外にPRするチャンスとして、観光分野をはじめ各種事業と町の情報発信力の強化を図っていきます。



7月27日(木)に山形県川西町議会の総務文教常任委員会の皆様が来庁されました。

川西町議会は、議会広報づくりが優れており、全国表彰を受けるほどということで、過去には当町議会広報常任委員会で、視察させていただいたことがある町です。

この日は、本町議会を代表して小林信二議長が歓迎のあいさつと、町企画課から視察テーマである「行財政改革の取り組み」について、説明をしました。

テーマに沿い、熱心な質疑応答がなされ、財政調整基金の管理の考え方や地方債発行に当たっての考え方、当町の予算付属書等の作り方についても関心を持たれ、「参考になりました。今後自分たちの町にもいかしていきたい」との感想が聞かれました。

その後、芳賀工業団地のトランジットセンター付近で、当時開業を間近に控えた、LRTの試運転を見学していただきました。



ちょこっと まめ知識

わかっていそうでわかっていない
議会のことを説明します。
今回は決算認定編です。



決算認定とは



決算認定って何？

なし子



そうなのね。
決算認定は将来に向けての
前向きな意義なのね。

なし子

議会が決定した予算がちゃんと
執行されたかどうか前年度の決
算内容について審査して、行政効
果や経済効果を測定し、住民に代
わって評価することだよ。



はがまる



ところで、町監査委員が行って
いる定例監査、決算審査、例月現金
出納検査って何のこと？
なんだかよく分からないわ。

なし子



決算したものを認定しても
執行済みだし、意味があるの？

なし子

行政効果を客観的に判断して、良
好な内容は継続し、改善が必要な
内容は今後に向けて改善点をま
とめて活用していくよ。



はがまる

定例監査は町の予算が適切か
チェックをし、決算審査は決算内
容や計数が正確かをチェックし、
例月現金出納検査は毎月町の出
納事務が正確に行われているか
どうかのチェックをしているよ。
他にも事務の執行について、住民
や議会からの請求に基づく監査
も行うんだよ。



はがまる



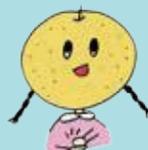
認定したらその後は？

なし子

決算は認定して終わりではなく
て、その結果を町の財政運営の一
層の健全化と適正化、今後の町の
将来に役立terるとのことだね。



はがまる



町の予算や決算、歳入や支出、
事務執行など細かくチェックして
くれているのね。
町のチェック体制って訳ね。

こえ
聲

私のいたいこと



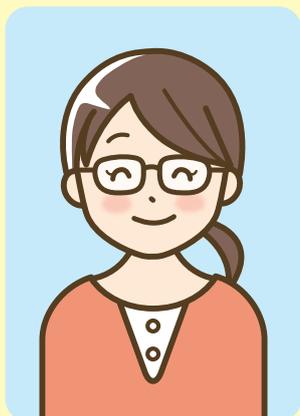
小久保 彩子さん
(稲毛田)

価値ある芳賀町のまつり

芳賀町に移り20年程経ちますが、子育てには恵まれた環境であったと思います。特に近所のお年寄りの方たちが立ち寄り、遊んでくれたことは子どもにとってとても良い経験でした。

数年前、私は稲毛田八雲神社の宮比講社に入れていただきました。昨年からは小中学生も参加して御神楽を習っています。御神楽を学ぶことを通して地域の大人と交流することは子どもたちにとって家庭や学校教育だけでは得られない社会勉強の場になっているのではないのでしょうか。昨今、人と人との関わり方が難しくなっていますが、地域のまつりはそういった問題をおおらかに包み込んでくれる気がします。

芳賀町では各地域で祭祀を大切に守っています。まつりを財産として再認識し大切にすることで町民は郷土を誇りに思い、また町外へ向けては観光の要素となり、町の活性化につながっていくといいなと思います。



佐藤 博子さん
(下高根沢)

もっと住みやすい町に

私は芳賀に来て35年です。今年から両親に代わり自治会に関わるようになり、初めて出席した座談会での役場からのお願いに思った事がありました。

それは資源ゴミの回収量が減っているのは資源化の意識が低下していると考えられるのでご協力をお願いしますと…

私個人の考えですが、生活のあり方が変わってきている現代です。意識が低下しただけでない理由があると思います。

コンテナでゴミを出すのが辛くなってきた人、昼間コンテナ回収できず暗闇で回収が大変だから資源で出すのやめた人などその裏の理由も考えて欲しいです。正直お願いだけで意見を聞いてくれなかったのが残念でした。

町民がもっと協力し易いごみ出し方法を考えて欲しいです！協力し合ってこそ「環の町芳賀」を目指せると思います。

新体制での暮らしやすい町作りに期待します。



杉山 和男さん
(西水沼)

笑顔あふれる町

会社員生活44年、退職して1年半が過ぎました。現在は兼業だった農業を営んでいます。会社員時代は忙しく地域のことは何も見えていませんでした。地域の行事などは家族にまかせっきりで無関心でいました。

ここ数年来、地域行事に参加するようになり人生の大先輩や若い人たちと交流が広がりいろいろな話を聞けるようになりました。

その人たちと会うときには必ずあいさつを交わします。自然と笑顔がこぼれてきます。“笑顔”は無言のコミュニケーション。“笑い”は健康の源でもあります。

理想論かもしれませんが、笑顔と笑顔であいさつできる地域、笑顔があふれる町が次世代へ継いでいけるよう、皆様ご尽力ください。

微力ながらもお手伝いできたらと思います。

LIGHTLINE Enjoy Day in 芳賀

かしの森公園と道の駅はがで、9月24日にLRT開業記念イベントが行われました。
たくさんの方が訪れ、にぎやかな1日となりました。



町民大運動会

10月8日に町総合運動公園で、町民大運動会が開催されました。

5年ぶりに開催された運動会。皆さん楽しそうに競技に取り組んでいました。



ピック
アップ



祖母井保育園のもも組、つくし組、すみれ組さんの運動会にお邪魔しました。

秋晴れの下、みんなで元気いっぱい体操したり走ったり、にこにこしてとても楽しそうでした。

年長のさくら組さんが和太鼓を披露すると、お兄さんお姉さんのかっこいい姿に視線が釘付けになっていました。

はがまち

議会クイズ



正解者の中から抽選で3名の方に
粗品を進呈します。

問1

一般会計で使ったお金の総額は？

- ①約148万円 ②約148億円
③約148兆円

問2

教育委員さんの任期は？

- ①1年 ②4年 ③10年

応募方法：はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、議会へのご意見を書いて下記までお送りください。(FAX・Eメール可)

あて先：321-3392
芳賀町大字祖母井1020
芳賀町議会事務局 議会だより係
(FAX) 677-6057
Eメールはこちらから→



締め切り：令和5年11月30日(木) 必着
※答えは次号で発表します。

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

今回は①エコバック(町商工会より)②LRT不織布マスクです。

たくさんのご応募お待ちしております。



192号答え 問1：①8月26日 問2：②11名
たくさんのご応募ありがとうございました。



編集室



秋も深まり、紅葉の季節になりました。
温泉・梨・秋野菜、私が一番大好きな季節になり、LRTに乗り温泉旅行に行きたいと思っています。

10月には小学校の運動会や町民大運動会などのイベントが開催され、皆様の笑顔と元気に満たされた、とても楽しい一日でした。12月にはグルメネーションのイベントも予定されております。町民の皆さんで盛り上げていきましょう。

議員1年目の私ですが、町民皆様の声を聞きながら頑張っていきたいと思います。
(委員 市川司)

